

平成29年度特別選抜

小論文問題

注意事項

1. 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙を開けてはいけません。
2. 問題用紙・解答用紙の定められた欄に必ず受験番号を記入下さい。
3. 問題用紙と解答用紙は別々になっています。表紙は切り離さずに解答下さい。
4. 問題用紙は表紙を入れて2枚、解答用紙は1枚、その他に下書き用紙が1枚あります。
5. 解答時間は60分です。
6. 解答は解答用紙に横書きに記入下さい。

受験番号	
------	--

【問】

日本政府は、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にあたって、全国各地の地方自治体に「ホストタウン」を広げることを発表し、2016 年 6 月 14 日の第二次登録時点で、登録件数は全国で 91 件となりました（注1）。

「ホストタウン」の申請にあたっては、事前キャンプを受け入れるだけでなく、大会の開催効果を一過性のものとしないうえ、大会前後を通じて取り組みが継続する計画が必要とされています。

あなたは、こうした取り組みを主旨とする「ホストタウン」の推進についてどう思いますか。そのメリットを述べてください。そして、

- (1) 「ホストタウン」となってからオリンピック・パラリンピック開催まで
- (2) オリンピック・パラリンピック開催中
- (3) オリンピック・パラリンピック閉会直後から将来に向けて

の各段階で何を行うべきか、具体的な取り組みについてあなたのアイデアを提言してください。そして、日本の地域社会の諸問題に関連して、地方自治体がこの取り組みにあたって留意すべき課題点を指摘してください（800 字以内）。

（注1）内閣官房オリパラ事務局「ホストタウンの推進について～2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて～」9 頁。